

写真1. ブロック製作場。

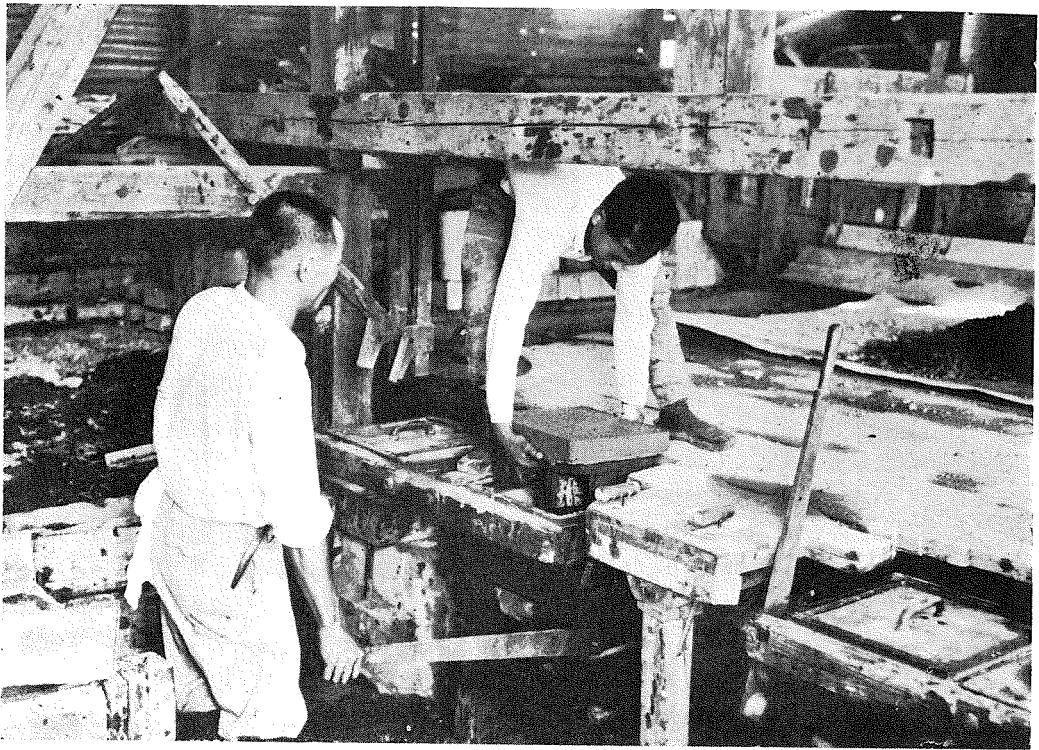
コンクリート歩道ブロック現場製作設備

内務省東京土木出張所 岩 澤 忠 恭
内 務 技 師

新京濱國道に於て歩道舗装用コンクリート平板約20萬板を必要とする。依つて之を現場に於て自家製作するの計畫を樹て極く簡易なる機械設備(写真1)を考案し目下製作しつつある。機構としては平板用鐵製型(写真1)及落下錘(写真2)、よりなり、落下錘は彈き爪を取付けたる水平シャフト(写真3)に連り、原動機よりベルト及齒車に依り回轉を落し此シャフトを回轉せしめ落下錘を以て連續的打撃を與へるものである。

特 長

1. 本設備は小動力を用ひてコンクリートに打撃及振動を加へ搗固をなすものにして、コンクリートは極く固練とし打撃を終へると共に直に型より取出し附近に設備せる養生用



寫眞~2. 平板用鐵製型及落下鋅。

- 水槽中に横に並列したる後注水するものにして膳板を必要としない。
2. 落下鋅は二聯を有し且鐵製型は二個連続し一方のブロック打撃中は他方のコンクリート詰込又は打撃済ブロックの取出(寫眞2)を行ひ各連続作業し製作能力は比較的良好である。
 3. 本機は捲上機の部分品を利用したもので随つて設備費としては輕微であり、一個當製作費も低廉ではあるが見掛及強度の點に於ては充分でない。

製作成績

平板寸法	34cm×34cm×6cm、
材料	コンクリート配合1:2.5:5、砂利25号級
所用動力	2馬力(4馬力ディーゼル機關使用中)、
落下鋅	重量50斤、毎分55回落下、
機械設備面積	原動機共5.5米平方、高3米、
一日製作能力	作業7人掛り500~600枚(6時間運轉)、
100個當單價	15,000圓、内製作養生勞力費5,000圓、